

今年度の実証対象技術について

今年度の実証対象技術として、次の6件の応募があり、6件とも採択された。

実証単位	実証対象技術	実証申請者名	備考
実証単位(A) システム全体	埼玉県黒白洋蘭園における水井戸 活用の地中熱冷暖房システム「ヒ ートウェルシステム」	株式会社 アグリクラスター	中止
実証単位(C) 地中熱交換部	山梨県北杜市の住宅における地中 熱交換井とU字管	株式会社 イノアック住環境	中止
	ヒロセ株式会社東京工場における ソイルセメント杭利用の地中熱交 換器	ヒロセ株式会社	
	積水化学工業株式会社群馬工場に おける地中熱交換器	積水化学工業株式会社、 ミサワ環境技術株式会社	
	さいたま市大宮区の桜花保育園に おける地中熱交換井とU字管 (GLOOP32)	ダイカポリマー 株式会社	
	さいたま市見沼区のきらめき保育 園における地中熱交換井とU字管 (GLOOP40)	ダイカポリマー 株式会社	

ETV（地中熱）の事業の経過の概略は次のとおりです。

ETV（地中熱）の今年度の事業の経過

月日	項目	主な内容
5月24日	第1回技術実証検討会開催	①平成24年度事業計画について ②実証対象技術の募集について
6月13日 ～6月29日	実証対象技術の募集	2件の応募があった ①実証単位(A) システム全体 (株)アグリクラスター ②実証単位(C) 地中熱交換部 (株)イノアック住環境
7月	第1回分科会開催	①実証対象技術の選定 応募の2件を選定した。
7月	第2回分科会開催	①実証試験計画の審議 2件の実証試験計画が審議され承認された。
7月31日	実証単位(A)の試験開始	
9月	第3回分科会・現地視察会開催	①実証単位(A)の現地を視察した。 ②実証単位(A)の冷房期間の試験の中間報告
9月28日 ～10月12日	実証対象技術の追加募集	4件の応募があった。 いずれも実証単位(C)地中熱交換部の試験 ①ヒロセ(株) ②積水化学工業(株)、ミサワ環境技術(株)共同 ③ダイカポリマー(株) GLOOP32 ④ダイカポリマー(株) GLOOP40
11月	第4回分科会開催	①実証対象技術の選定 応募の4件を選定した。 ②実証試験計画の審議 4件の実証試験計画が審議され承認された。 ③実証単位(A)の試験の中間報告
11月14日 ～1月11日	実証単位(C)の試験実施	実証単位(C)のサーマルレスポンス試験を順次実施
12月	実証単位(A)の1件は、試験を中止。	実証単位(A)の1件は、実証申請取下げ願いがあり実証試験を中止した。
2月	実証単位(C)の1件は、試験を中止。	実証単位(C)の1件は、実証申請取下げ願いがあり実証試験を中止した。
2月	第5回分科会開催	①実証試験結果報告書の審議 ②実証試験要領の改定案の審議